

事業番号	06 06 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産業廃棄物適正処理推進事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課		
		実施期間	S46 ~	E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献						

1 現状と課題

- ・下水道の整備により長期的に見ると産業廃棄物排出量は増加傾向にある。
- ・令和3年度調査の未達・未回答・PCB保有の回答者が7,789件あり、適正処理に向け再調査が必要である。
- ・廃棄物関係業務（監視指導や許認可）は、法令等の専門知識を要する上、行政処分等の公権力を行使する機会が多く、適正かつ慎重な事務処理が求められる。

2 事業目的

産業廃棄物の適正処理を推進するため、産業廃棄物処理業等の許可や産業廃棄物の排出抑制・資源化の促進により、産業廃棄物の適正処理と良好な環境の保全を図る。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

① PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物処理推進事業

PCB廃棄物の期限内処理に向け、以下の事業を実施

- ・PCB廃棄物の期間内処理に向けた啓発等の実施
- ・北海道PCB廃棄物処理事業広域協議会への参加による適正処理の推進
- ・PCB使用安定器フォローアップ調査の実施
- ・高濃度PCB廃棄物等に係る行政処分の実施

<PCBが使用されている電機機器>



トランス（変圧器）



コンデンサ（蓄電器）



安定器

② 産業廃棄物適正処理の推進

産業廃棄物の適正処理を推進するため、以下の事業等を実施

- ・産業廃棄物処理業等の許可に係る審査の実施
- ・多量及び準多量排出事業者に係る計画策定指導
- ・産業廃棄物処理実績報告の実施
- ・処分場用地の適正な維持管理

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度目標値	達成状況	設定理由
			実績	実績	実績	実績	推移	推移			
①	産業廃棄物排出量	千t	4,449 (R1)	4,490 (R2)	↘	4,583 (R3)	↘	4,482	未達成	産業廃棄物の排出量は増加傾向にあるため、H30の水準を維持することを目標とした。	
②											
③											
④											
⑤											

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R4年度	0	74,607	△ 37,147	37,460	27,798	31,769	20.0
R3年度	31,416	76,732	△ 24,251	83,897	74,163	80,239	20.0
R2年度	0	79,801	△ 4,262	75,539	70,277	33,764	20.0

事業番号	06 06 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	産業廃棄物適正処理推進事業費		部局	環境部	課・室	資源循環推進課

6 主な取組実績と成果

<p>① PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物処理推進事業 PCB廃棄物の期限内処理に向け、以下の事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PCB 廃棄物の期限内処理に向けた啓発等の実施 ・ 北海道 PCB 廃棄物処理事業広域協議会への参加による適正処理の推進 ・ PCB 使用安定器フォローアップ調査の実施 ・ 高濃度PCB廃棄物等に係る行政処分の実施 <p>② 産業廃棄物適正処理の推進 産業廃棄物の適正処理を推進するため、以下の事業等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物処理業等の許可に係る審査の実施 ・ 多量及び準多量排出事業者に係る計画策定指導 ・ 産業廃棄物処理実績報告の実施 ・ 処分場用地の適正な維持管理

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	産業廃棄物排出量	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
下水道の整備により長期的に見ると産業廃棄物排出量は増加傾向にあり、目標値には到達しなかった。							
指標②		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標③		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推		達成状況	

8 今後の事業の方向性

<p>(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の産業廃棄物排出量は約450万 t で推移しており、適正処理に向けた取組が必要である。 ・ 廃棄物関係業務（監視指導や許認可）は、行政処分等の公権力を行使する機会が多く、適正かつ慎重な事務処理の執行が必要である。
<p>(2) 翌年度以降の事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長野県廃棄物処理計画に基づき、産業廃棄物を含めた廃棄物の減量化に向けた取組を進める。 ・ PCB掘り起こし調査の実施により保有状況を把握し、喫緊の課題である期限内処理に向けて取り組む。

事業番号 06 06 03 細事業一覧（令和4年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	産業廃棄物適正処理推進事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課
-----	----------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	産業廃棄物適正処理推進事業費	33,764 千円	80,239 千円	31,769 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物処理推進事業	直接 委託 負担金	P C B 廃棄物の期間内処理に向けた啓発等 事業者への通知650件
2	阿智処分場用地の維持管理経費	直接 委託	阿智産業廃棄物最終処分場用地の適切な維持管理のため、草刈り、除伐、伐採業務等を実施 環境管理員の配置1名、雑草等の除去1ha（年2回）、除伐2ha等